

千葉県鉱工業指数月報

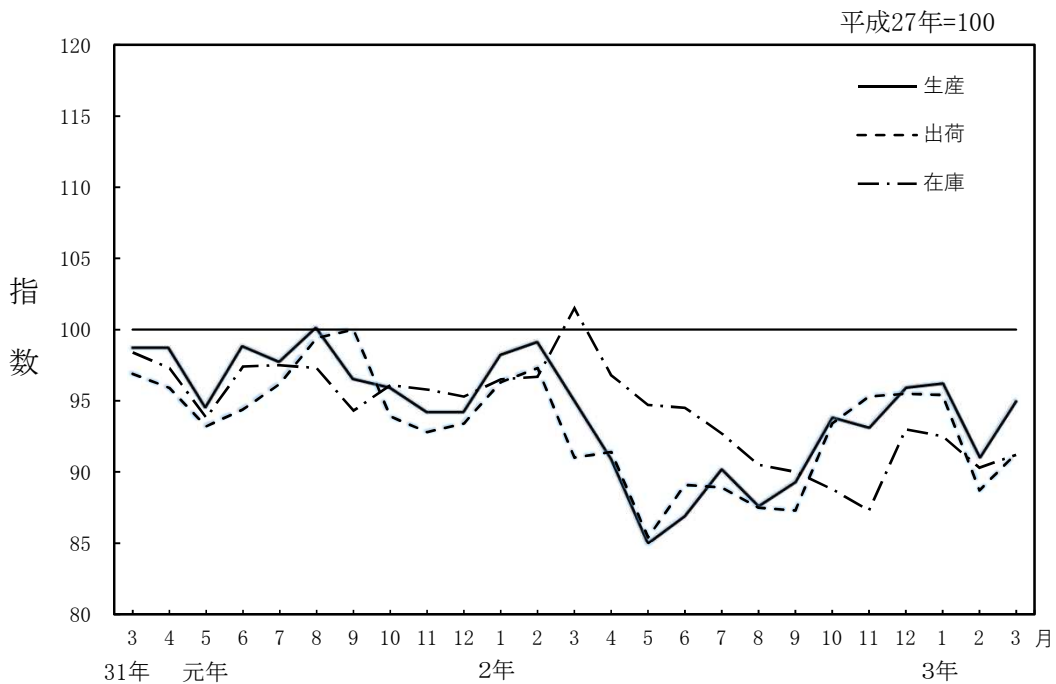
平成27年(2015年)基準

令和3年3月分

—生産指数は前月比4.4%と2か月ぶりの上昇—

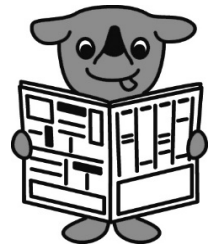
- ・生産指数(季節調整済指数)は、95.0で前月比4.4%と2か月ぶりの上昇。
- ・出荷指数(同)は、91.3で前月比2.9%と3か月ぶりの上昇。
- ・在庫指数(同)は、91.2で前月比1.0%と3か月ぶりの上昇。

鉱工業指数の推移(季節調整済指数)



令和3年5月

千葉県総合企画部統計課



千葉県マスコットキャラクター

チーバくん

〈令和3年3月の動き〉

概況(季節調整済指数)

- 生産指数は、95.0で前月比4.4%の上昇となりました。
業種別にみると、電気・情報通信機械工業、化学工業等が上昇し、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業等が低下しました。
- 出荷指数は、91.3で前月比2.9%の上昇となりました。
業種別にみると、電気・情報通信機械工業、化学工業等が上昇し、電子部品・デバイス工業、汎用・業務用機械工業等が低下しました。
- 在庫指数は、91.2で前月比1.0%の上昇となりました。
業種別にみると、生産用機械工業、食料品工業等が上昇し、紙・紙加工品工業、石油・石炭製品工業等が低下しました。

第1表 鉱工業指数の状況

項目	季節調整済指数		前月比 (%)	原指数		前年同月比 (%)
	3年2月	3年3月		2年3月	3年3月	
生産指数	91.0	95.0	4.4	102.5	103.2	0.7
出荷指数	88.7	91.3	2.9	100.2	101.5	1.3
在庫指数	90.3	91.2	1.0	98.0	88.1	△ 10.1
在庫率指数	107.8	104.9	△ 2.7	103.7	93.4	△ 9.9

第2表 鉱工業指数の推移

年月	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7	2-8	2-9	2-10	2-11	2-12	3-1	3-2	3-3	前月比(%)
生産指数	95.0	90.9	85.0	86.9	90.2	87.6	89.3	93.8	93.1	95.9	96.2	91.0	95.0	4.4
出荷指数	91.0	91.4	85.4	89.1	88.9	87.5	87.3	93.4	95.3	95.5	95.4	88.7	91.3	2.9
在庫指数	101.5	96.8	94.7	94.5	92.7	90.5	90.0	88.8	87.3	93.0	92.5	90.3	91.2	1.0
在庫率指数	116.4	114.0	129.6	125.2	121.5	117.9	115.2	103.3	102.9	105.3	106.0	107.8	104.9	△ 2.7

第3表 業種別動向

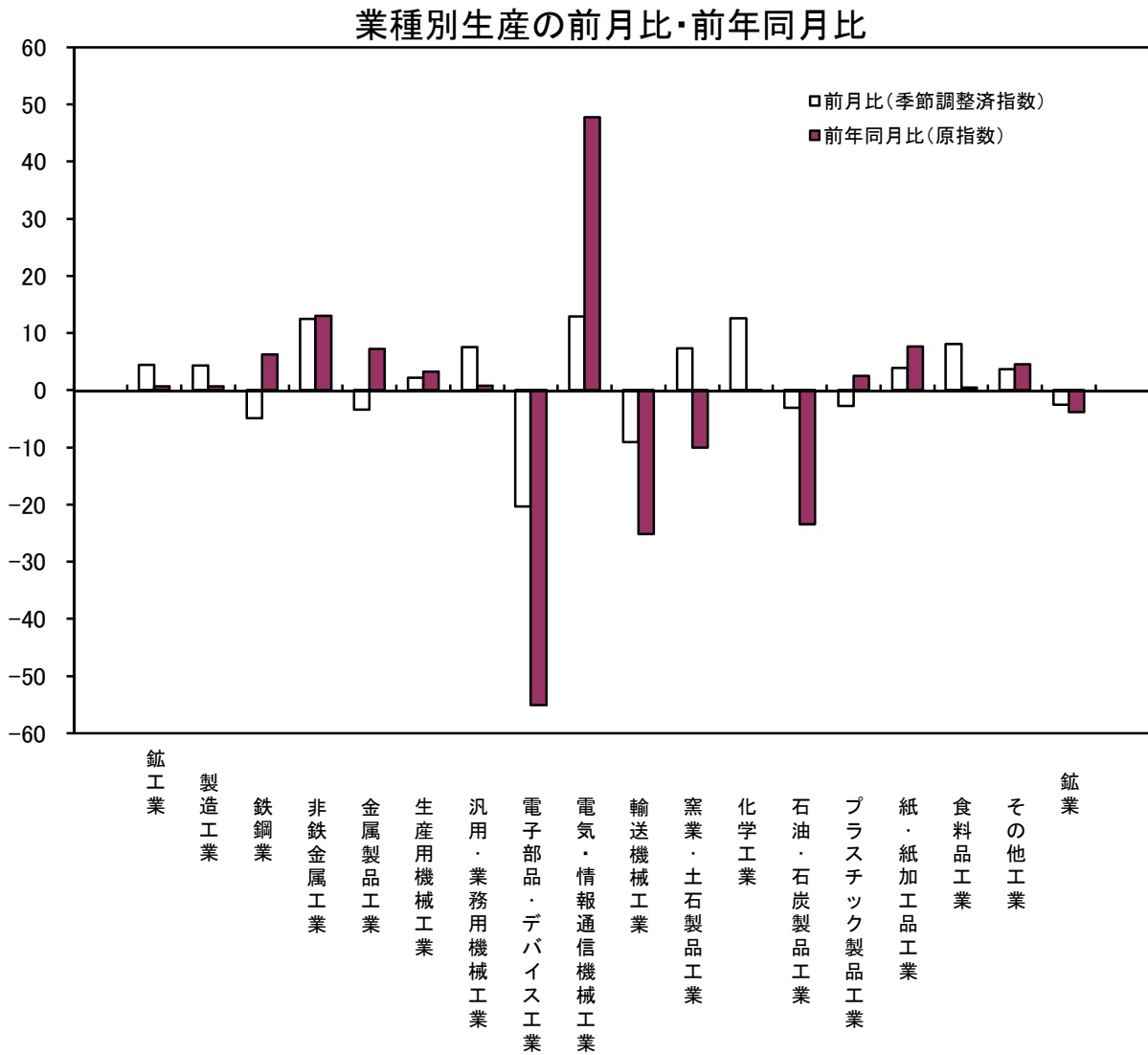
項目	上 昇		低 下	
	業 種	品 目	業 種	品 目
生産指数	電気・情報通信機械工業 12.9	医用電子応用測定器	電子部品・デバイス工業 △ 20.3	アクティブ型液晶パネル(中・小型)
	化学工業 12.6	エチレン	輸送機械工業 △ 9.1	特装ボデー
	非鉄金属工業 12.5	その他の非鉄金属二次地金	鉄鋼工業 △ 4.9	普通鋼鋼帯
出荷指数	電気・情報通信機械工業 14.7	医用電子応用測定器	電子部品・デバイス工業 △ 24.4	アクティブ型液晶パネル(中・小型)
	化学工業 11.1	エチレン	汎用・業務用機械工業 △ 15.8	ポンプ
	紙・紙加工品工業 7.8	段ボール箱	輸送機械工業 △ 7.4	特装ボデー
在庫指数	生産用機械工業 22.5	ショベル系掘削機械	紙・紙加工品工業 △ 6.0	白板紙
	食料品工業 17.8	その他の飲料	石油・石炭製品工業 △ 5.8	ナフサ
	非鉄金属工業 8.7	通信用ケーブル光ファイバ製品	化学工業 △ 4.3	ポリプロピレン

(注)業種は増減率の大きいもの、数値は前月比(%), 品目は寄与率の大きいもの

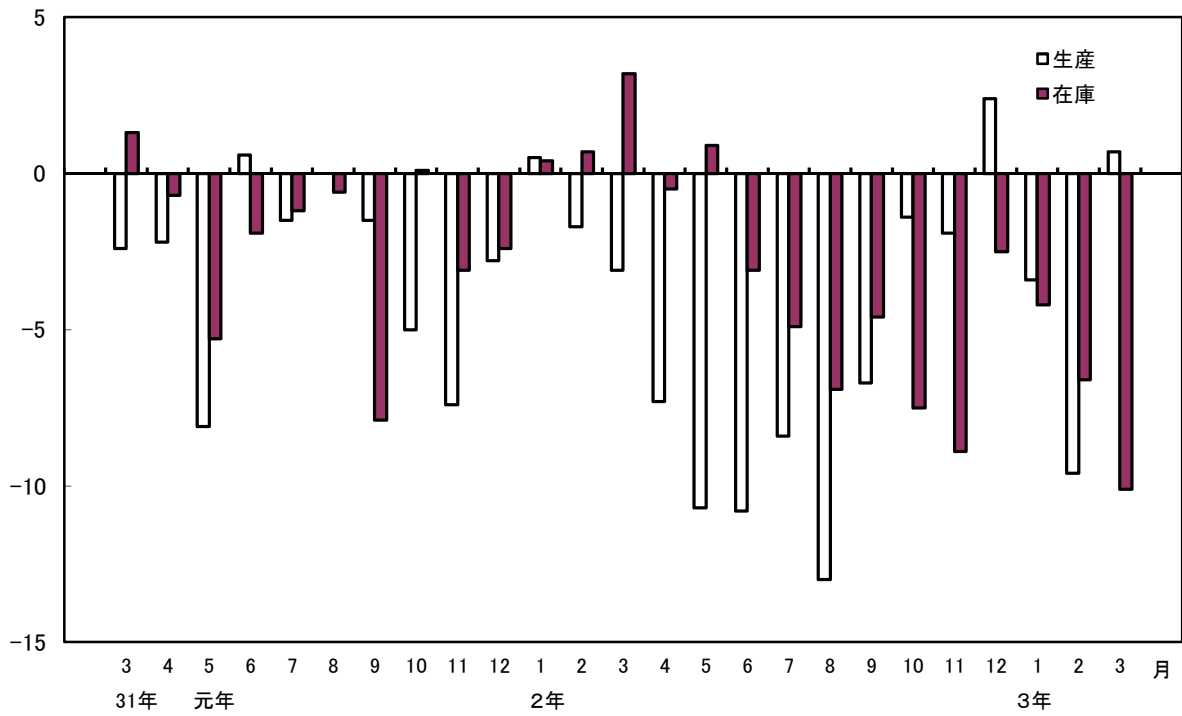
第4表 品目別動向

項目	上	昇	低	下											
生産指数	つ	ゆ	類(食料品工業)	ガ	ソ	リ	ン(石油・石炭製品工業)								
	ポ	ン	プ(汎用・業務用機械工業)	包	装	機	械及び荷造機械(生産用機械工業)								
	エ	チ	レ	ン(化学工業)	ア	ル	ミ	ニ	ウ	ム	製	建	具(金属製品工業)		
出荷指数	ナ	フ	サ(石油・石炭製品工業)	ガ	ソ	リ	ン(石油・石炭製品工業)								
	鋼		船(輸送機械工業)	包	装	機	械及び荷造機械(生産用機械工業)								
	エ	チ	レ	ン(化学工業)	ア	ル	ミ	ニ	ウ	ム	製	建	具(金属製品工業)		
在庫指数	そ	の	他	の	飲	料(食料品工業)	ナ	フ	サ(石油・石炭製品工業)						
	軽		油(石油・石炭製品工業)	ジ	ェ	ツ	ト	燃	料	油(石油・石炭製品工業)					
	特	殊	鋼	熱	間	圧	延	鋼	材(鉄鋼業)	ポ	リ	プ	ロ	ピ	レ

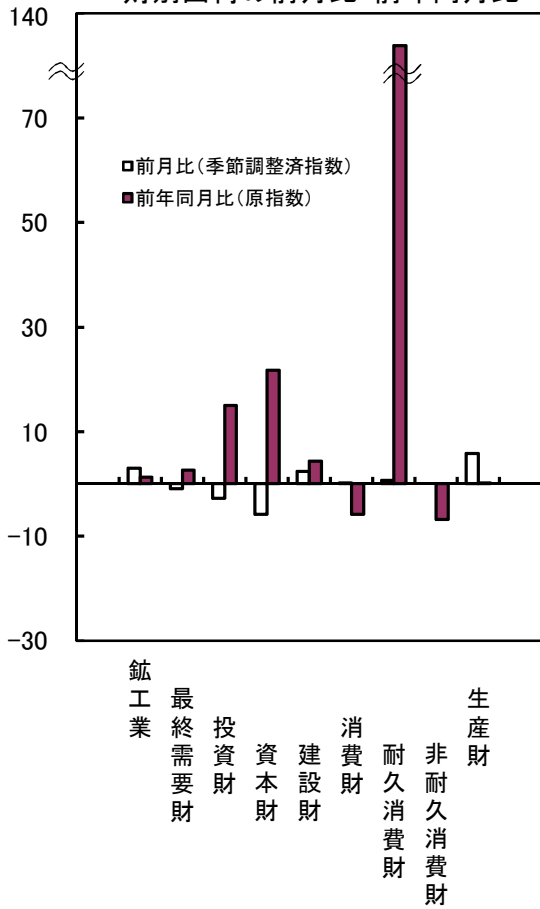
(注)品目は寄与率の大きいもの



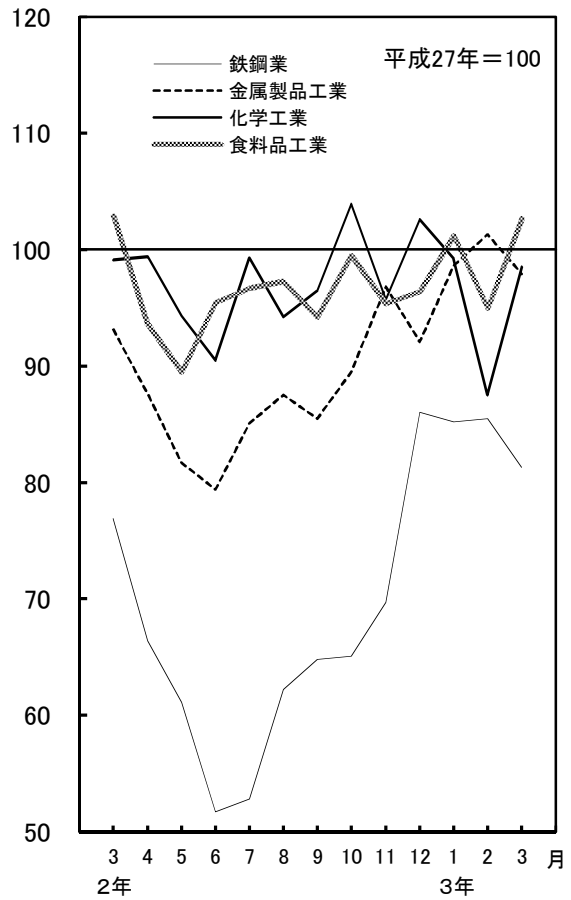
生産・在庫の前年同月比(原指数)



財別出荷の前月比・前年同月比



主要業種の生産(季節調整済指数)



業種別在庫指数

Table with columns for period (e.g., 平成27年), industry (e.g., 製造業), and various sub-industry indices (e.g., 鉄鋼業, 非鉄金属, 金属製品, etc.).

(注1) 令和2年及び令和3年の数値は速報値

(注2) ※は業種別分類の16業種を示す。

利 用 上 の 注 意

1 指数の種類、ウェイト算定基準及び採用品目数

指数の種類	基準時	ウェイト算定基準	採用品目数
生産指数	平成27年	付加価値額	244
出荷指数	平成27年	出荷額	244
在庫指数	平成27年	在庫額	166
在庫率指数	平成27年		

※ 指数値は、平成27年の平均値を100.0とした比率で示しています。

2 分類

日本標準産業分類を基本とした業種分類、財の用途に着目した特殊分類です。

3 ウェイトの算定

生産指数、出荷指数及び在庫指数のウェイトは、それぞれ基準時の付加価値額、出荷額及び在庫額の鉱工業全体に対する各品目の1万分比です。

4 指数の算出

生産指数、出荷指数及び在庫指数は、個別系列（採用品目）を指数化し基準時の固定ウェイトで加重平均するラスパイレソ算式を採用しています。

$$\text{総合指数} = \frac{\left[\frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times \text{基準時ウェイト} \right] \text{の総和}}{\text{基準時ウェイトの総和}} \times 100$$

ただし、在庫率指数（出荷に対する在庫の割合を表す指数）は、次の式を用いています。

$$\text{総合在庫率指数} = \frac{\left[\frac{\frac{\text{比較時の在庫数量}}{\text{比較時の出荷数量}}}{\frac{\text{基準時の在庫数量}}{\text{基準時の出荷数量}}} \times \text{基準時在庫額ウェイト} \right] \text{の総和}}{\text{基準時在庫額ウェイトの総和}} \times 100$$

5 季節調整

季節調整とは、1年を周期とする季節変動要素（社会的慣習、制度、気象条件等）を除去することを言います。本県では、生産・出荷指数については、米国センサス局のX-12-ARIMA、在庫・在庫率指数については、X-11デフォルトを用いて季節指数を求め、調整前の指数（原指数）を季節指数で除して季節調整済指数を算出しています。

6 寄与率

総合の増減に対して、その内訳である業種や品目の影響の度合いがどれくらいあるかを示すもので総合の増減を100にしたときの構成比を表します。

7 資料

採用品目の月々の生産数量等は、経済産業省生産動態統計調査の結果を基準資料とし、併せて、千葉県工業生産動態統計調査の資料を使用しています。

8 年間補正

1年間の実数値がすべて確定した時点で年間補正作業を行い、指数をすべて計算し直し、その結果を確定値として「千葉県鉱工業指数年報」にて公表しています。したがって、本書記載の指数値は修正されることがあります。

9 指数値等の表示方法

- (1) 指数値は、暦年別及び月別に算出し、表示しています。
- (2) 暦年指数値及び前年同月比は、原指数によって算出し、表示しています。
- (3) 前月比は、季節調整済指数によって算出し、表示しています。
- (4) 暦年指数値は、1～12月の平均指数値です。ただし、在庫指数は、年末の指数値です。
- (5) 各数値の掲載単位未満は、すべて四捨五入しています。

10 符号の用法

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 「－」 ……該当数値のないもの | 「△」 ……比較減を示す |
| 「0.0」 ……掲載単位に満たないもの | 「X」 ……数値を秘匿したもの |

※ 平成31年及び令和元年以前の数値は確報値です。

※ 令和2年1月～3月の数値は、年間補正に伴い再計算した数値です。

※ 令和2年及び令和3年の数値は、推計値を含む速報値であり、後日公表する数値と相違することがあります。

千葉県鉱工業指数月報 Vol.43 No.2

令和3年3月分

発行日 令和3年5月31日

編集・発行 千葉県総合企画部統計課

所在地 千葉市中央区市場町1-1

電話 043-223-2227 FAX 043-227-4458

<https://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/toukeidata/koukougyou/>

令和3年経済センサス - 活動調査

～あなたの調査票で日本経済の「いま」を明らかに！～

総務省と経済産業省は、令和3年6月1日現在で、「経済センサス - 活動調査」を実施します。全国のすべての事業所及び企業が対象になります。

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

○調査の概要

1 調査の目的

経済センサス - 活動調査は、全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施します。

2 調査の期日

令和3年6月1日現在

3 調査の対象

全国すべての事業所及び企業

よろしくお願いいたします！



4 主な調査事項

【基礎項目】

名称及び電話番号、所在地、経営組織、従業者数、主な事業内容など

【経理項目】

資本金等の額及び外国資本比率、売上（収入）金額、費用総額及び費用項目、事業別売上（収入）金額など

5 調査の方法

- ・ 単独事業所（純粋持株会社及び資本金1億円以上等を除く）、新設された事業所など
→ 調査員が訪問いたします。
- ・ 支所等がある企業、単独事業所（純粋持株会社及び資本金1億円以上等）など
→ インターネット・郵送にて実施します。

6 調査結果の公表

- ・ 速報集計結果（産業共通事項に係る集計結果）
令和4年5月末日までに公表されます。
- ・ 確報集計結果（すべての調査事項に係る集計結果）
令和4年9月以降順次公表されます。



7 結果の利用

調査結果は、国及び地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。